

あそびまつりだよりNo.3

頌栄幼稚園

2019.9.11

朝のお外遊びの時間、大玉を園庭中コロコロ転がして汗で顔を真っ赤にしている年中の子どもたちがいました。お部屋に帰ってから、「なんの遊びをしたの?」と、みんなで集まったときに聞いてみると…

「おおだまどろだよ!!」「めっちゃおもしろいよ!」

と、張り切って伝えます。なにやら大玉を使ったどろけい?のような遊びらしく、とっても面白そうなので、9月9日(月)、みんなでおおだまどろをやることにしました!

Aくん「赤いたまのけいさつがどろぼうをおいかけるんだよ!ぶつかったらつかまるってこと!」

Iくん「あんな、赤いたまがけいさつでな、白いたまがどろぼうやねん。」

Yくん「ちがうで!白が警察やで?」←おだまどろは参加したことのないY君が言いました。

いままで年長さんとしたことのあるドロケイでは、
白帽子が警察だったからです。

Iくん「なんでかっていうとな、警察のな車の上のやつ赤いからやねん。」

…なるほど。パトカーの上のランプは赤いもんね! 子どもたちはみんな納得のようでした。

梅組がどろぼう(白い玉)、桜組がけいさつ(赤い玉)で
遊んでみることになりました。

教師「どうやってはじまるの?」

S「よーいどん!いうねん。」

と朝礼台の上に数人が上りました。

みんな準備いい? よーいどん!!!



こどもたちの合図で始まると同時に、桜組の赤い玉警察が「ウウウー!!!!!!」と、口でサイレンを鳴らし始めました。それを聞いて、わあああ!!!と逃げ出す、白い玉どろぼう。園庭の端から端まで転がして、警察とどろぼうのおいかけっこになりました。

しかし、幼稚園にある大玉は全部で4つしかありません。全員が大玉に触れるわけではないので、喧嘩になったりするのかなど、思いつつ遊びの様子を見ていた教師でしたが…。

赤い玉が白い玉にぶつけられないように、白い玉を必死で押さえるどろぼうが!!なんと、面白い!!

一生懸命逃げたどろぼうでしたが、最後は警察の赤い玉にぶつけられ、一回戦は終わりました。「今度は梅がけいさつ!!!」と意気込む、Sくん。しかし、この日はここで時間がきてしまったので、続きはまた今度ということになりました。Tくんが「明日つづきしよう!!!!」と張り切って伝えていました。

…さて、今度はどうなるのでしょうか。二回戦が楽しみです!

ウウウー!



使い終わった大玉は、「お片付けしなくっちゃ!」と誰に言われたわけでもなく、

片付けにいく子どもたちの姿が…。なんとも嬉しい姿でした。